さくらすの木 11月

桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館通信　vol. 18　2026年11月10日発行

さくらすトピックス

さくらす来館者39万人突破！

10/11（日）、さくらすの累計来館者数がついに39万人を突破した。
10月に入り39万人が目前になると、1階総合案内前通路にこれまでのイベントチラシや来館者から寄せられたメッセージが貼りだされ、少しずつお祝いムードが演出されていった。

記念すべき39万人目の来館者となったのは平間智大さん。入館時にクラッカーでお祝いした後、色とりどりのバルーンで飾り付けられた華やかな特設ステージへとご案内。39万人セレモニーを行った。スタッフお手製のくす玉を割り、さくらすグッズ満載の記念品目録をお渡しし、記念スタンプを押す1人目となっていただいた。「39万人目になれてびっくりしたけど嬉しかった。いつも本を借りたり読んだりするのにお母さんと来てます。綺麗だし、本の種類も多いので来るのが楽しみです」というれしい言葉もいただいた。

セレモニーにご参加いただいた他の来館者には、旗をお渡しし盛り上がりの一助となっていただくだけでなく、記念の紅白餅をプレゼントしお祝い気分をおすそ分けした。

さらに、シンガーソングライターとして活躍されている、けいたろう氏も駆けつけ、アコースティックギターでおめでとうソングを披露していただいた。とても活気あふれたさくらすらしい式典となった。



セレモニーの様子

39万人はこれまでにご来館いただいた皆様の積み重ねで達成した数字だ。日頃のご愛顧に感謝しつつ、これからも愛し続けていただける施設であれるように努めていきたい。


セレモニーの様子

さくらす能楽展開催

10/17（土）から10/31（日）までの間、さくらす１階総合案内前通路にて、さくらす能楽展と称し、山中一馬氏所蔵の能面・能装束・小道具類30点以上が解説パネルとともに展示された。

また、関連イベントとしてクリエイティブハブにて、10/18（土）にトークイベント、10/25（日）にはギャラリートークが開催された。
トークイベントでは、山中氏とさくらす開館記念公演に子役として参加された鈴木明日香さんのお2人によるトークショーが行われた。それぞれの視点でさくらす開館記念公演を振り返っていただいた。
ギャラリートークでは、山中氏による能楽の歴史のお話や質疑応答、展示の解説が行われた。参加された方々は、貴重なお話に熱心に耳を傾けていた。


ギャラリートークの様子

さくらすスタッフの偏愛読書案内

ことばと出会う

日頃から素敵だなあと思った言葉を手帳などにメモしています。
しかし、結局覚えている言葉はほんのわずか。手帳を見返さなければ忘れてしまいます。
でも新しい言葉に出会ったときのときめきは特別ですよね。
今回はそんな“言葉”に出会える本をご紹介します。

（担当：あお）

日本の雪の言葉は何種類ある？

『見て楽しむことば図鑑』
みっけ/著　天野　慶/著　幻冬舎　814/ミツ



粉雪(こなゆき)、牡丹雪(ぼたんゆき)
残雪(ざんせつ)、忘(わす)れ雪(ゆき)、
雪ひとつとっても状態によってさまざまな言葉があります。
普段つい大味な表現になってしまう私たち。
僅かな変化も細やかに受け止め、言葉にする心を忘れないようにしたいものです。
テーマや言葉に合わせたデザインが掲載されているため、絵や創作活動のヒントになるようなアイディアも満載です。

『似ていることば』
おかべ たかし/文　やまで たかし/写真
東京書籍　814.5/オカ



意識しているようでしていない似ている言葉。
見開きで写真の後に解説があるため、一度写真を見比べて違いを考察してみるのも楽しい。こんなにも違いがあるのかと驚かれると思います。
個人的にはパフェとサンデー、林と森、火と炎の違いが大変興味深かったです。
気になるかたはぜひお手に取って違いをみてみてください。

『目でみることば』シリーズ



『目でみることば』
おかべ たかし/文
山出 高士/写真
東京書籍　812/オカ

『目でみることば 2』
おかべ たかし/文　山出 高士/写真
東京書籍　812/オカ





『目でみることば 有頂天』
おかべ たかし/文
山出 高士/写真
東京書籍　812/オカ

『日本風景が織りなす 美しい季節のことば365』
パイインターナショナル/編著
パイインターナショナル　814/ニホ



いつのまにか秋が終わり、冬の足音が聞こえてきます。
2026年もあとひと月。年を重ねるごとに1年が過ぎるのが早くなっているような。
本書は日本の四季の風景とことばを楽しめる一冊。
季節を堪能する時間がないくらいせわしない日々の中、ふと立ち止まってパラパラとページをめくってみませんか。

さくらすを使い倒すヒントをご紹介

今月のミッション ▶▶ **さくらす館内を知り尽くせ！（やまなみホール編）**

やまなみホール



講演会、研修や会議の他に、体操やコンサートホールとしての使用が可能になっています。

ホール内の飲食は水分補給のみ可能となっています。軽食などは禁止です。



せり出し舞台を使用するとより広くステージを利用することができます。

使用例①コンサートホール



約180名が入ることのできるやまなみホールで行われたライブ。ロールバックチェアを出して客席として使用しています。

使用例②ピラティス



ピラティスのように、体を動かす活動をされる場合は、このようにロールバックチェアを出さずに使用することも可能です。

使用例③講演会



ホールにはスクリーンが設置されています。一般の方向けの講演会はもちろん、スクリーンを使った研修や会議なども可能です。

ご利用について

やまなみホールなどの諸室に関するお問い合わせは、１階の総合案内で受け付けております。
部屋の使用をご希望される場合は、ご利用希望日の3ヶ月前の月初めから７日前までに
お問い合わせください。また、ご予約のお問い合わせは電話（0296-71-7702）でも受付けております。

次回のミッション ▶▶ さくらす館内を知り尽くせ！（一般フロア編）

館長の部屋

ユーモア溢れる館長によるコーナー
広い知識と視野で、いつも見ることのできない世界をお届けします！

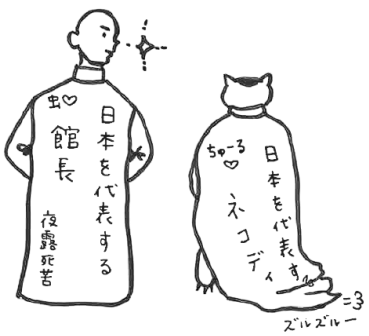
「さくらすの図書館が本に載ります。それもでっかく！」

取材依頼があったときは嬉しかったですね。全国に数ある図書館の中から新館とはいえまさか桜川市立図書館を選んでもらえるとは考えもしなかったです。

本のタイトルは『ズーミング！図書館』（秀和システム新社刊）。シリーズの一冊で他に『ズーミング！昆虫園』『ズーミング！空港』などがすでに発売されていて今回は「図書館」というわけです。図書館の様々な「疑問」に「ズーミング」する内容でそれぞれの疑問に別々の図書館を紹介しながら答えていくという小中学生向けの本です。もちろん大人が読んでも面白いです！私は虫好きの大人ですが『ズーミング！昆虫園』はとても興味深く読み、子供向けとは思えない深い内容でした。

たくさんの図書館が出てきますが、ほんの少し出るのではありません！ふたつのテーマに紹介されており、それなりにページ数も割かれています。しかも！しかもですよ！なんと表紙になっています！！これはどういうことかと言いますと、図書館を紹介する本の表紙になるということはですよ！「日本を代表する図書館」ということになるわけです！！

みなさん、これからはさくらすに来るとき、日本を代表する図書館の利用者になっているわけです。なんとも誇らしいことではないですか！喜びすぎ？



みんなの大ピンチ！！Vol.10

明日から学校なのに宿題が終わってない

いつもより多い連休の宿題。
最初に頑張って進めるんだけど、なぜかちょこっとだけ残すの。とりあえず休みは思いっきり楽しんで、最終日に残りの宿題思い出して大焦り。明日は学校で早起きだから、早く寝なきゃなのに、、余計に焦って終わらない。

大ピンチ度：A（さくらす調べ）





大ピンチ度（さくらす調べ）
A:とっても大ピンチ！
B:まあまあ大ピンチ！
C:ちょっとピンチ！
D:ピンチかも！

5時MEN's（ごじまん）

スタッフの退勤後の楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品を紹介するコーナー。今号の担当はベリーベリーブックさんです。



誇り高き彼は、飼い主には決してシッポを振ったりなんかしない・・・お出迎えなんてもってのほか(T_T)
もちろん、散歩の時だってかたくななまでに拒否(-_-;)
服を着せられたままお留守番させられた日には・・意地でも脱ぐ(゜Д゜)

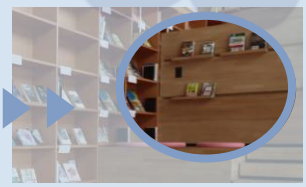
将来、犬になれるかも…？！
犬に関するおすすめの本

『りっぱな犬になる方法+1』
きたやまようこ/作　理論社　917/キタ



「品切れのため図書館で」

さくらすの木で紹介した本はめぶきの棚で展示をしています。
ぜひチェックしてね！



桜川市生涯学習センター　さくらす
（桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館）
住所：　〒309-1214　桜川市東桜川1丁目21-1
電話：　生涯学習センター　0296-71-7702
　　図書館　0296-71-7707